

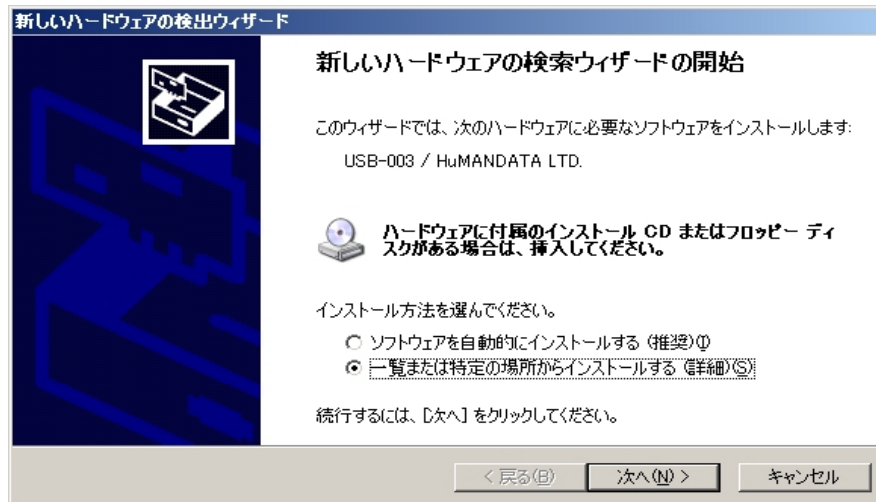
## USB-003 ドライバインストール方法 Windows XP 編

Windows XP におけるドライバのインストール方法をご説明します。

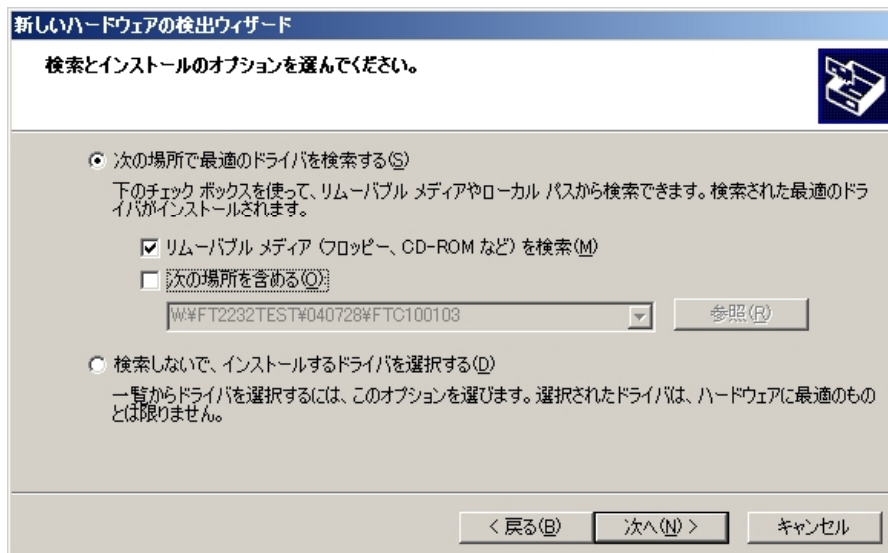
2つのドライバが組み込まれることとなります。付属の CD を用いてドライバのインストールをお願いします。

パソコンに USB-003 を接続してください。プラグアンドプレイ機能により、次のようになります。

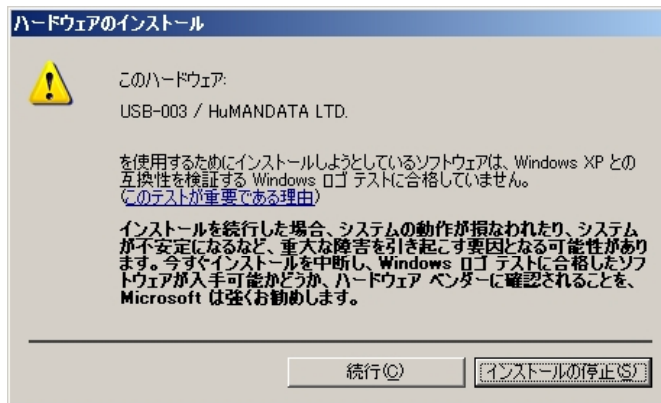
ここで、一覧または特定の場所からインストールする（詳細）(S) をチェックして次へをクリックします。



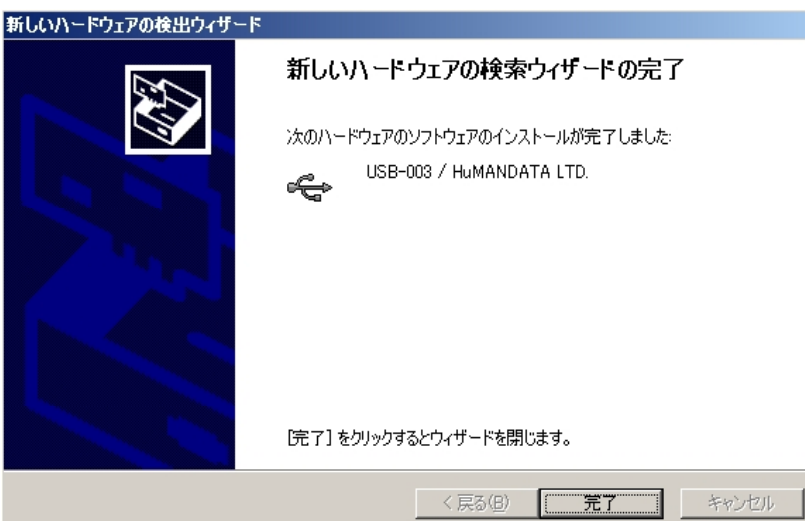
次のように表示されましたら、リムーバブルメディア(フロッピー、CD-ROM など)を検索 (M) を選択し、次へをクリックします。



次のように表示されますが、続行をクリックします。



次のように表示され、1つ目のドライバの組み込みが行われます。(まだ続きます)

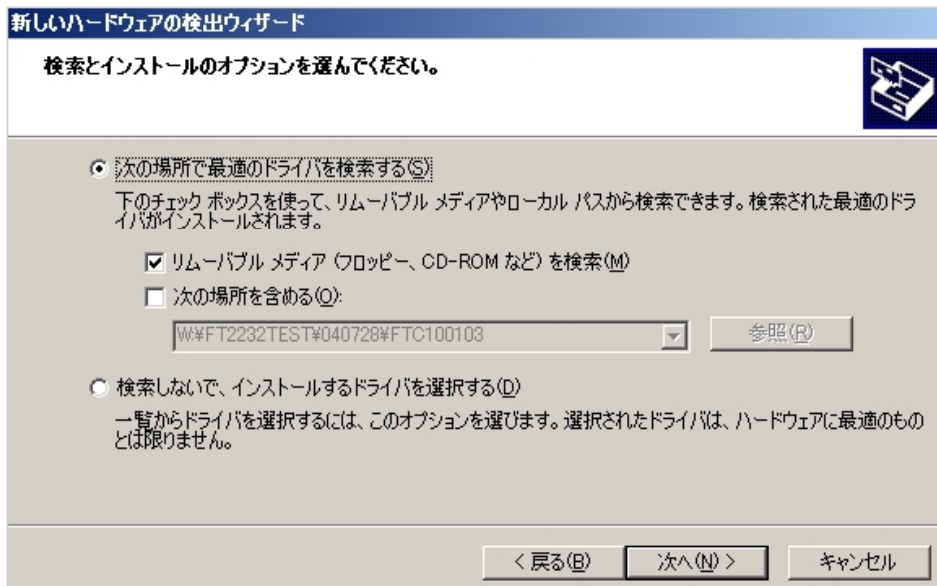


次に、仮想 COM ポートのドライバの組み込みが始まります。

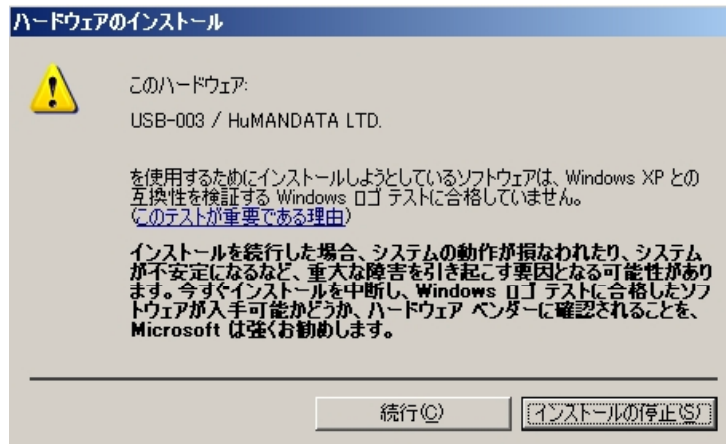
次のように表示されましたら、一覧または特定の場所からインストールする（詳細）(S)を選択し、次へをクリックします。



次のように表示されましたら、リムーバブルメディア(フロッピー、CD-ROM など)を検索 (M) を選択し、次へをクリックします。



次のように表示されますが、続行をクリックします。



次のように表示され、2つ目のドライバの組み込みが完了します。

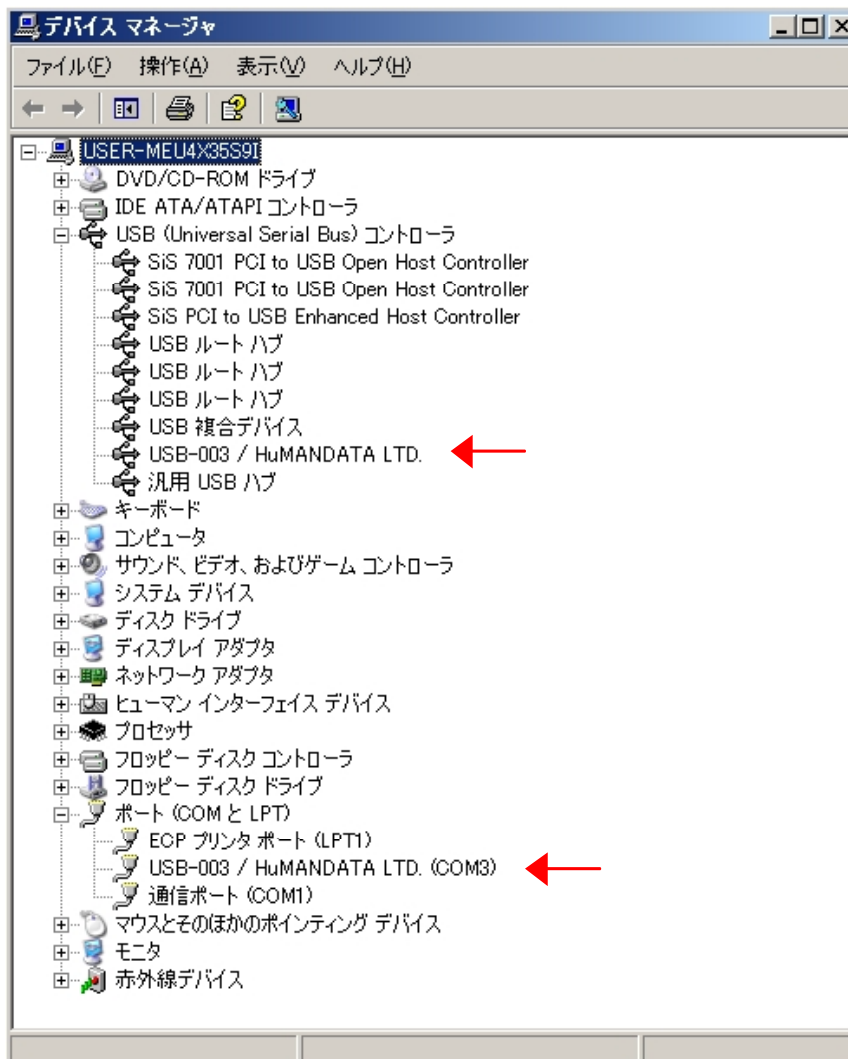


これでドライバの組み込みが完了しました。

デバイスマネージャーで確認すると次のようになっているはずです。

COM ポートの番号は、お客様の環境により異なります。COM ポートの番号を確認するためにも、いちどご確認を御願います。

デバイスマネージャーは、**スタート** → **コントロールパネル** → **パフォーマンスとメンテナンス** → **システム** → **ハードウェア** → **デバイスマネージャー**か、**マイコンピュータの管理**から、**デバイスマネージャー**をクリックするか、**スタート** → **コントロールパネル** → **システム** → **ハードウェア** → **デバイスマネージャー**の方法で起動することができます。



新しいドライバが提供されたときは、弊社サイトのサポートページの説明に従ってください。

MAC や Linux のサポートは行っておりませんが、FTDI 社のサイトからダウンロードすることにより、MAC や Linux でも USB-003 をご利用になれるはずです。

<http://www.ftdichip.com/>

をごらんくださいませ。

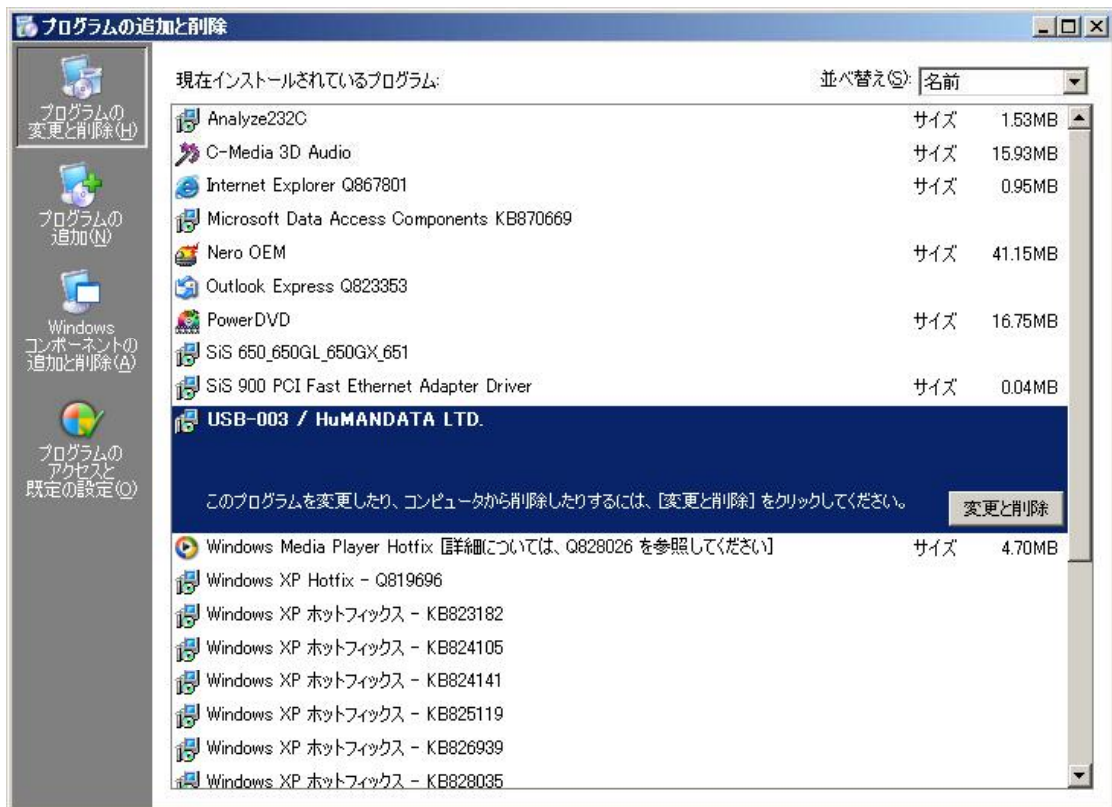
## USB-003 ドライバのアンインストール方法 Windows XP 編

**ドライバのアンインストール作業を行う時は、必ず USB-003 をパソコンから取り外した状態で行ってください。**

Windows XP におけるドライバの削除方法をご説明します。

スタート → コントロールパネル よりプログラムの追加と削除をクリックしてください。

USB-003 / HuMANDATA LTD. を選択して「追加と削除」をクリックしてアンインストールを行います。



次のように表示されますので Continue をクリックしてください。



次のように表示されましたら Finish をクリックしてください。

